

農林物資規格調査会部会議事概要

日時：平成20年2月21日（木）

14:00～15:10

場所：農林水産省第二特別会議室

議題 ・ 合板の日本農林規格の見直し案

開 会

宮丸上席表示・規格専門官

（出席状況報告（鈴木委員、渋沢欠席）、部会の成立確認、部会長の選任、配付資料の確認）

新井表示・規格課長

（あいさつ）

合板の日本農林規格の見直し案

神谷部会長

それでは、議題（１）の合板の日本農林規格について審議する。事務局より資料の説明をお願いします。

越野表示・規格専門官

（配付資料２について説明）

神谷部会長

まず、１点修正をお願いします。P２の「住宅金融公庫」は、現在「住宅金融支援機構」である。

それでは、この事案について意見、質問等をお願いします。

長谷川委員

２点教えていただきたい。広葉樹の樹種区分の見直しで、別表１と別表１以外で何が違うのか。充てん補修に使用する補修材には何を使用するのか。

早川表示・規格課課長補佐

別表１は国内産の樹種がすべて含まれ、別表１以外はラワンとかの外国である。補修材には合成樹脂が多く使われている。

長谷川委員

補修材の規定がないのはいかがか。

早川表示・規格課

充てん補修材で今まで問題は生じていないので、今回特に規定はし

課長補佐	ていない。
神谷部会長	今のご質問は健康安全上のご心配か。
長谷川委員	ホルムアルデヒド放散は量が規定されているのでよいが。
越野表示・規格専門官	補修材にどのような樹種が使用されているかは、後ほど長谷川委員に説明する。
河道前委員	防虫処理剤で使用実績がないホキシムを削除することだが、残りのフェントロチオン、ビフェントリン、シフェノトリンの使用状況は。 合板の場合、国産とか外国産とかの表示はあるのか。今回の改正により国産と外国産の区別はつくのか。 充てん補修の評価基準の見直しで「脱落又は陥没のおそれがないように」の文言が追加されたが、今まで不具合があったから修正するのか。
早川表示・規格課課長補佐	防虫処理剤について、フェントロチオンは昨年の実績はないが、それまでは使用されていた。シフェノトリンは平成16年から毎年使用されている。ビフェントリンは今のところ実績はないが、今後使用が見込まれると考えている。 国産と外国産の表示については、合板の場合、国産だけで作られたり、外国産を混ぜて作られたりしており、国産とかの表示はされていない。 充てん補修については、これまで問題があったわけではないが、品質を規格で明確にしたほうが、実需者等に対しても良いであろうということで規定した。
神谷部会長	合板の樹種は表示することができるとなっており、任意である。
松井委員	さね加工には広葉樹ではなく、針葉樹が使われているのか。 含水率の試験方法について、「6時間ごと」を「6時間以上の間隔」としているが、試験の回数が減ってしまって、それによる影響はないのか。
神谷部会長	構造用合板については、最近は針葉樹が多く使われている。ただし、広葉樹だからダメとか針葉樹だから良いというものではない。
中田主任調査官	6時間以上に変更することについては、試験の頻度を下げるという

	ことではなく、試験片が恒量に達したかどうかの確認の頻度を変更するということ。
神谷部会長	逆に厳しくなるかも。長時間にわたって差を見るので、6時間だと合格だったものが、12時間では不合格になるかもしれない。
栗生委員	P5に「その品質も国産の広葉樹と差がない」とあるが、もともと外国産が劣っていたのか。国内産と外国産とで従来から品質に差があったのか。
早川表示・規格課 課長補佐	もともと外国産はラワンを想定し、この規格が作られていたが、最近では日本の広葉樹（シナやカバ）と同種の樹種の外国産広葉樹が増加しており、同じ樹種であるのであれば、同じ評価をしなければならないということ。
神谷部会長	国内産も外国産も同じ樹種であるということ。
河道前委員	別表1以外の広葉樹単板を使用したものと別表1の広葉樹単板を使用したものの違いは。
神谷部会長	規格の中身をご説明してはどうか。
越野表示・規格専門官	新旧対照表（P20～）にそれぞれ規定されている。例えばP23の生き節について、別表1の基準はシナやナラ等の樹種特性を踏まえたものとなっており、別表1以外の基準は外国産のラワンの樹種特性を踏まえたものとなっている。
早川表示・規格課 課長補佐	おおまかに言えば、別表1以外の樹種は、別表1の樹種と比べて欠点の基準が緩くなっている。
徳永委員	合板の樹種で国内産だけで作られたもの、外国産だけで作られたもの、混合して作られたものでどれが一番強度が強くて安価なのか。
神谷部会長	強度についてはどちらともいえない。
徳永委員	防虫処理剤でホキシムを削除することについて、大手業者は対応するが、小さい個人業者は記載がなくなるので、ホキシムを使用するのではないか。

神谷部会長	合板の製造は大手で行っており、小さいところはほとんどないので は。
河合委員	充てん補修についての材料が規定されていないが、ホルムアルデヒドを チェックするときに補修部分を含めて試験をされるのか。
中田主任調査官	F A M I Cでホルムアルデヒド放散量試験する場合は、できる限り安全側で 評価できると思われる条件で行っている。格付をF A M I Cでは行っていない ので、実際の試験は不明。
越野表示・規格専門官	試験片は長方形のものを10片ずつ作成することとなっており、部位による 差がないようにしている。
鴛海委員	さね加工について、参考資料を見ると分かりやすいが、規格の中に こうした図を入れられないか。
越野表示・規格専門官	分かりにくいのではとの議論もあったが、この書きぶり（文章）で 理解できるのではということで図は入れてはいない。
神谷部会長	意見も出尽くしたようなので、事務局案を御了承いただいたということ でよろしいか。
(委員) 神谷部会長	(異議なし) それでは、事務局案を了承したことをJ A S調査会総会に報告する。
その他	
	(特になし)
宮丸上席表示・規格専門官	(今後、パブリック・コメント募集、W T O通報手続きを経て農林物資規格 調査会総会で審議予定である旨説明)
	(以上)

なお、この議事概要は“である”調にしてあります。